

## 東京都高等学校長水路記録会

1. 主催 東京都高等学校体育連盟 (公財)東京都水泳協会
2. 主管 東京都高等学校体育連盟 水泳専門部
3. 問合せ先 都立三田高等学校 佐藤 貴文 TEL 03-3453-1991
4. 期 日 9月24日(土) 競技開始 9:30
5. 会 場 東京辰巳国際水泳場
6. 競技種目 男女とも同じ  
自由形 50m 100m バタフライ 100m  
背泳ぎ 100m フリーリレー 4×50m  
平泳ぎ 100m
7. プール設定 長水路 10レーン
8. 競技方法 (公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別に行う。
9. 申込規定
  - (1) 申込資格
    - ① 学校教育法第1条に規定する高校生。ただし、第1学年を除き在学1年未満の生徒、および同学年で2回出場は認めない。なお、第1学年においても中途編入者の出場は認めない。
    - ② 東京都高等学校体育連盟水泳専門部に加盟登録(2022年度)している学校の生徒であること。
    - ③ (公財)日本水泳連盟に競泳競技者として登録(2022年度)している生徒であること。
    - ④ エントリータイムはベストタイムに準じたタイムを用いること。
  - (2) 制限事項
    - ① 1名1種目に限る。(フリーリレーを除く)
    - ② フリーリレーは1校1チームとする。
    - ③ Webでのエントリー締切後の変更は認めない。
  - (3) 申込方法  
東京都高体連水泳専門部HP>資料・書類>大会参加 申込み方法(春季・都高校・新人戦・短水路・共通)を参照 または 本要項3~5ページを参照
  - (4) 申込金
    - ① 1名につき 1,000円 (フリーリレーのみの参加者も必要)
    - ② フリーリレーは1チームにつき 2,000円

※ 新型コロナウイルス感染拡大や悪天候などで大会が中止になった場合でも、大会参加費の返金はしない。
  - (5) Web エントリー期間  
8月30日(火)~9月5日(月)
  - (6) 申込書類郵送締切  
9月7日(水) 必着
10. 開場と入場
  - (1) 開場については追加要項にて発表する。
  - (2) 入場について
    - ① 本大会は感染症対策の観点から、応援整理券・顧問証で入場できない。またコーチ証の発行もしない。
    - ② 選手は選手票を使用する。(略称印(ゴム印)を必ず押す)
    - ③ 顧問は顧問入場票を使用する。(略称印(ゴム印)を必ず押す)入館できるのは1名のみ。
    - ④ マネージャーを含む、選手・顧問以外の入場はできない。

#### \*健康管理表と団体用健康管理票

- ・指定の健康管理表に大会出場日の14日前から、体温・体調を記入すること。
- ・健康管理表は記載漏れがないように正確に記入すること。記載に不備がある場合は会場内への立ち入りができない場合がある。
- ・健康管理表の提出は、選手のみならず顧問も対象とする。
- ・団体用健康管理票を引率責任者が入場の際に提出する。

#### (3) 選手票・顧問入場票の発行

大会会場への入館は選手票・顧問入場票 所持者のみとする。顧問証は使用できない。  
選手票・顧問入場票は下記要領で発行する。

- ① 選手票…選手各1枚（選手名記入・略称印を必須とし他者への流用は認めない）  
顧問入場票…各校1枚（略称印を必須とし、顧問が使用。他者への流用は認めない）
- ② 選手票・顧問入場票の追加発行や再発行はしない。
- ③ 選手票・顧問入場票は、申し込み団体宛に郵送する。選手票顧問入場票の不正使用があった場合は、出場停止を含む指導をする。

#### 11. その他

- (1) 選手は自分の種目が終わったら速やかに帰宅すること。（学校ごとのミーティングなどは禁止とする）
- (2) 選手は競技中以外、不織布マスクを着用し、感染防止の徹底に努めること。顧問も同様である。またアルコールなどで、手指消毒や座席消毒もこまめに行うこと。
- (3) メインプールでの練習については、公式スタート練習のみとする。詳細は追加要項で発表する。
- (4) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (5) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (6) 追加要項、会場図、当日の座席およびタイムスケジュールなどを東京都高体連水泳専門部のホームページに掲載するので確認すること。
- (7) 全競技YouTubeにて映像配信する。視聴方法は追加要項で公表する。
- (8) 本要項の記載内容は変更されることがある。また、注意事項の変更なども考えられるので、高体連水泳専門部のホームページを随時確認すること。